

# 明野薪能

平成十八年四月八日(土) 午後五時始

於 明野公民館・中央公園特設舞台

雨天時 同公民館内大ホール「イル・ブリランテ」

※出演者・演目等が変更する場合がありますので予めご了承下さい。

地元の子どもたちによる  
小舞

## 柳の下

大畑 恵

地謡

谷島希望美  
谷島愛久美  
高橋理絵  
長沼千尋

## 暁

中嶋 紘崇

狂言

## 附子

シテ(太郎冠者)

和田 健

アド  
(前半主人)  
小アド  
(次郎冠者)

岡野島拓己  
中嶋理穂  
祐紀

後見

高橋 理絵

指導

吉住 講

小田原・子どもと生活文化協会(CLCA)の子どもたちによる  
舞囃子

## 羽衣

狂言

## 苞山伏

シテ(辺りの者)

野村 万蔵

アド(山人)  
小アド(山伏)

吉住 講  
野村 扇丞

後見  
働キ

山下浩一郎  
高部 恭史

能

後シテ(天鼓の霊)  
前シテ(天鼓の父王伯)

清水 寛二

## 天鼓

ワキ(勅使) 森 常好

大鼓 大倉正之助  
小鼓 幸 信吾

大鼓 金春 國和  
笛 松田 弘之

弄鼓之舞

間(勅使の使者) 小笠原 匡

後見 梅若 泰志  
加藤 眞悟

地謡 古室 知也  
桑田 貴志  
長谷川 晴彦  
八田 達弥  
伊藤 嘉章

働キ 青木 健一

### 明野薪能 開催趣意

私たち一人ひとりが自主的な文化を築いていく時、地域の自然や歴史・伝統を活かした独創的な視野に立ち、文化の創造がはかれるよう進めていくことが大切になります。

私たちは、今、生活様式や価値観が多様化するなかで、心の豊かさを求めています。このような中で、自主的な住民参加による明野薪能開催は、地域の文化を創造していく上で、大きな意義を持つものと考えます。特に将来を担う子どもたちが、日本の伝統芸能に直接触れる体験は、日本の伝統文化・芸能に対する誇りや愛着を醸成するうえで大きな役割を果たすものと言えます。

明野薪能公演は、地域住民の企画・運営・舞台制作によって開催されます。私たちは、日本の伝統芸能である能・狂言をとおして、地域での文化の創造と、次代を担う子どもたちが舞台で演じることで伝統文化を肌で感じ、感動を体験することを目的とするなかで、創る感動・参加する感動・観る感動を多くの方々と共有できることを願い開催するものです。

今回は、このような地元の子どもたちの舞台公演に加え、明野薪能の監修をしている大倉流大鼓方大倉正之助氏が長年指導してこられた神奈川県小田原市の子どもたちの舞囃子も披露されます。同じ文化に親しむ子どもたちが満開の桜を背景に同じ舞台と時間を共有し「創る」感動を感じあえる一助となれば幸いです。

平成十八年吉月

明野薪能実行委員会 委員長 古田部 光文